

2006年4月6日
住友化学株式会社

住友化学、シンガポールにおいて MMA の第三期増強の起工式を実施

住友化学は、シンガポールにおいてメチルメタアクリレート（MMA）の第三期の増強工事を推進していますが、本日現地にて起工式を執り行いました。

当社は MMA 事業を基礎化学部門の戦略事業と位置付け、MMA モノマーを効率的に生産する直酸法製造技術や導光板用など光学用途グレードの MMA ポリマーを生産するのに最適な連続バルク重合プロセスなど、国際競争力のある当社独自の技術を生かして、アジア市場を中心に事業拡大を図って参りました。昨年8月には80,000トンの MMA モノマー第二プラントが順調に稼働を開始しましたが、今回の増強では、MMA モノマー90,000トン、MMA ポリマー50,000トンのプラントを建設する計画で、2008年第一四半期の商業運転開始後は、当社はシンガポールにおいて MMA モノマー223,000トン、MMA ポリマー100,000トンの能力を有することになります。

今回の増強後、日本、韓国を加えた住友化学グループのアジアにおける生産規模は、MMA モノマーで489,000トン、MMA ポリマーで244,000トンとなり、当社は、アジア最大規模のメーカーとして、年率7%を越える高い成長が期待されるアジアの MMA 市場において、今後共、更なる積極的な事業の拡大を図ってまいります。

以上

（問合せ先）住友化学株式会社 IR・広報部
03-5543-5102